

農林水産省「消費者の部屋」 **展示のご案内**

令和5年 7月～12月の展示スケジュール



期間	展示名	展示内容	担当課
7月3日 ～ 7月7日	この夏 おかやまに遊びに来ませんか？～知って！行って！食べて！伝えて！ おかやまの農林水産物～	夏休みシーズンに向け、夏の旅行先として岡山を選び、訪れ、農林水産物を味わっていただけるよう、岡山の恵まれた天候、瀬戸内海や中国山地に育まれた美味しい農林水産物をパネル展示やパンフレットのほか、県産品の試食や農林水産省内食堂でのメニュー提供等により紹介します。	岡山県 農林水産部 農政企画課
7月10日 ～ 7月14日	選んで安心！～JASマークは信頼の証～	JASマークの意義を知るとともに、JASの広がりや新たに発見することで、JASマークへの信頼感を高めます。	大臣官房 新事業・食品産業部 食品製造課 基準認証室
7月18日 ～ 7月21日	カレーのヒ・ミツ	国民食、学校給食の王様と言われる「カレー」には不思議な魅力がいっぱいであり、一層身近に知ってもらえるよう、歴史、文化、健康などの視点から、皆様の健康の増進、食育の推進を図るための展示等を行います。具体的には、①カレー製品とカレー粉を構成するスパイスの展示・説明、②カレーの歴史、種類、健康への効果、製造工程等に関するパネル展示、③カレーができるまでのDVD上映、④レシピ等の配布などのほか、可能であれば、体験的な取り組みとしてカレー粉づくりも実施します。	大臣官房 新事業・食品産業部 食品製造課
7月24日 ～ 7月28日			
7月31日 ～ 8月4日			
8月7日 ～ 8月10日	関東大震災から100年～非常食の歴史と進化～	今年は、関東大震災から100年の節目の年です。災害への備えを考えるきっかけとなるよう、本展示では、関東大震災における食料事情を振り返るとともに、軍用食をはじめとし、現在は宇宙食にまで進化を遂げた非常食の歴史と進化を紹介し、また、食品の家庭備蓄に無理なく取り組むためのガイドや、備蓄におすすめの長期保存可能な食品を展示し、アレンジレシピの紹介等を行います。	大臣官房 地方課 災害総合対策室
8月14日 ～ 8月18日		休 館	
8月21日 ～ 8月25日	(仮題)本の森に出かけよう～森のめぐみと白書の知識、山の仕事～	森林・林業・木材産業について広く興味を持っていただくため、漫画やイラストを中心としたパネルの展示、冊子の配布を行います。また、令和4年度の森林・林業白書の内容をパネルでご紹介します。	林野庁 林政部 企画課 林野図書資料館
8月28日 ～ 9月1日	水際を守り畜産を支える！～動植物検疫探知犬のお仕事～	全国の国際空港などで働く動植物検疫探知犬。実はみなさんが生活する上で大きな任務を背負っています！動植物検疫探知犬が何のために働いているのか、どんな毎日を送っているのかを知ってもらうことで、消費者のみなさんに動植物検疫探知犬を始めとする水際検疫の重要性についてパネル等を使って分かりやすく紹介します。	消費・安全局 動物衛生課(動物検疫所)
9月4日 ～ 9月8日	お米の魅力に迫る！～食べて！見て！知って！米・米粉をおいしく食べよう～	米の消費は食の多様化・少子高齢化等により年々減少していますが、我が国の大切な食料生産基盤であり、多面的機能を有する水田を維持し、国内農業を振興していくためにも、米の消費拡大に取り組むことが重要です。米の消費拡大や、米粉の普及に向けた取組について、パネルや動画を用いて紹介します。また米粉を使用した料理のレシピ等を配布すると共に様々なお米製品や米粉を使用した製品を展示します。開催期間中は米・米粉製品の試食品の提供、もしくは省内食堂での米粉メニューの提供を行う予定です。	農産局 穀物課 米麦流通加工対策室
9月11日 ～ 9月15日	(仮題)見てわかる！「育種」とは～これからの食卓を支える技術～	育種については、野生種の選抜にはじまり、交配や遺伝子組換え等による育種から、近年では、ゲノム編集技術を活用した育種技術が開発されるなど、様々な手法が確立されています。これら育種技術の開発により、多種多様な作物等の開発が進み、私たちが食べている米や麦、野菜や果物が生まれてきました。本展示では、育種に対する理解を深めてもらうため、育種技術とその歴史を解説するとともに、その技術で生まれた農林水産物の展示等を行います。	農林水産技術会議事務局 研究企画課 イノベーション戦略室
9月19日 ～ 9月22日	(仮題)農業農村整備事業とその豊かな恵み～昔から今、そしてこれからへ～	古来より、かんがい施設や農地の整備が地域の発展を支えてきた歴史(過去)、土地改良がもたらした豊かな恵み(現在)、これからの土地改良と最先端技術(未来)について、パネルや動画上映のほか、事業地区で栽培されている地域農作物を紹介することにより、農業農村整備事業について解説します。	農村振興局 整備部設計課
9月25日 ～ 9月29日	木材利用促進月間～木づかい運動でウッド・チェンジ！～	10月は「木材利用促進月間」です。国産の木材を使うことは、私たちの生活に潤いを生むだけでなく、「伐って、使って、植える」というサイクルを通じて、健全な森林の維持や地球環境に貢献することにもつながります。来場者に木を使うことの素晴らしさを知っていただき、国民運動として「木づかい運動」を盛り上げてもらうよう、本展示では、木の良さや木材利用の意義に関するパネル展示や、暮らしの中のウッド・チェンジにつながる木製品等を多数ご紹介する予定です。	林野庁 木材利用課
10月2日 ～ 10月6日	べんりとおいしいのその先へ 冷凍食品	10月は「冷凍食品月間」、10月18日は「冷凍食品の日」です！日本の冷凍食品はその誕生以来、1世紀にわたって進化を続けており、いまやあらゆる食シーンで欠かせないものとなりました。今年も消費者の皆さんに向け、冷凍食品の歴史や優れた特性、家庭での保存・調理方法などについて、試食やパネル展示、DVD等を用いてお伝えします。益々進化する冷凍食品の品質やおいしさについて紹介します。	大臣官房 新事業・食品産業部 食品製造課
10月10日 ～ 10月13日	見て！ふれて！味わって！森からの恵み、「特用林産物」について知ろう	10月15日は「きのこの日」です。きのこ類をはじめ、木炭、竹、漆等の特用林産物は食品、エネルギー、日用品など様々な形で私たちの生活を豊かにしている身近な森林の恵みです。展示では代表的な特用林産物であるきのこや木炭、竹製品、漆等について、実物やパネルを用いてご紹介します。	林野庁 特用林産対策室
10月16日 ～ 10月20日	さつまいも・じゃがいもの週～おいもの魅力～	さつまいも・じゃがいもは、家庭やレストランで調理する青果用だけではなく、工場でポテトチップスやポテトサラダなどに加工する加工用、焼酎の原料となるアルコール用、でん粉の原料用など様々な用途に利用され、それぞれの用途に合った多くの品種が作られています。本展示では、まだ市場に回っていないような新しい品種やいもでん粉から作られる製品などをご紹介します。	農産局 地域作物課

10月23日 ～ 10月27日	みんなで耕そう！ノフクプロジェクト～「農業」と「福祉」がつながって日本を元気に！～	農業と福祉が手を取り、互いの課題を解決しながら取り組む「農福連携」。全国的に取り組みの輪が広がっているなかで、さらなる農福連携の認知度向上を目指し、 ・「ノフク・アワード2022」優秀賞受賞地域のパネル展示 ・全国の取組の紹介 ・ノフクJAS取得や農福連携の取組によって生産された商品の展示 ・農福連携に関する動画の放映を行います。	農林水産省 農村政策部 都市農村交流課 農福連携推進室
10月30日 ～ 11月2日	ガムの楽しさと噛むことの大切さを考える！～チューインガムでリラックス！！噛むことの大切さを考えよう～	現代の食生活では、「噛む」機会が減ってきています。しかし、「噛むこと」にはたくさんの良い効果があります。ガムを通じて「噛むこと」の大切さをお伝えすると共に、ポイ捨て防止などガムを噛むときのマナーの周知を行います。チューインガムの週では、日本チューインガム協会会員各社のチューインガムを展示し、チューインガムの機能・効用・製造工程、ガムのポイ捨て防止とマナーをパネルで紹介いたします。	大臣官房 新事業・食品産業部 食品製造課
11月6日 ～ 11月10日	甘くて美味しいエネルギー～私たちの生活を支える砂糖の世界～	砂糖は私たちが生活する上で欠かすことのできない食品であり、日本の食料自給率の維持にも大きく寄与しています。私たちが毎日いろいろな形で摂取している砂糖の安定供給を支える仕組みをパネル等でわかりやすく紹介します。また、ひと口に砂糖といっても、その形、色、風味もさまざまです。展示では、バラエティ豊富な砂糖とその特性をご紹介しますとともに、原料のさとうきびやてん菜が地域経済や雇用などを支えていることを紹介します。また、来訪者参加型の綿菓子手作り体験も実施します。	農産局 地域作物課
11月13日 ～ 11月17日	(仮題)和の空間へようこそ～茶・畳・生糸・生糸・盆栽の世界～	我が国の伝統的な工芸作物の代表である、茶、いぐさ、繭、生糸、薬用作物や和を象徴する盆栽等の素晴らしさを消費者に訴求し、理解を深めてもらうことにより、消費拡大を図ります。品目ごとの製品や原料作物、パネル等を用いて製品になるまでの流れ等を紹介いたします。また、期間中の1日間は着物の日と併せて実施するため、着物の職員が対応します。なお、いぐさに関するワークショップ(未定)等、生協とのコラボ販売も検討しています。	農産局 果樹・茶グループ
11月20日 ～ 11月24日	受け継がれる日本の農業遺産～サステナブルな農林水産業を未来へ～	世界農業遺産・日本農業遺産地域では、独自の伝統的な農林水産業が営まれ、SDGsにも貢献する持続的な取組が行われています。各地の農業遺産をポスター、パンフレット、動画で紹介するほか、地域で作られている商品等の展示を行い地域の魅力を広く紹介します。	農林水産省 農村政策部 鳥獣対策・農村環境課 農村環境対策室
11月27日 ～ 12月1日	(仮題)ペットと健康に暮らそう！～動物医薬品とペットにまつわる面白い情報～	ペットを取り巻く環境は日々変化しています。大事なペットと長く、健康に暮らすためにどんなことが私達に出来るでしょうか。今回は、ペットのお薬(動物用医薬品)など、最近のペットの健康に関する情報に焦点を当て、ポスターや動画、実物の動物用医薬品を用いて楽しく、分かりやすくご紹介します。	消費・安全局 畜水産安全管理課 畜産室
12月4日 ～ 12月8日	日本の「農業」と「緑」を守る！～植物防疫の世界～	植物防疫所は、植物に有害な病害虫の侵入・まん延を防止し、日本の「農業」と「緑」を守るため、輸出入される植物や国内で生産されている植物の検疫を行っています。「実際どんなことをしているの?」、「私たちの生活に影響はあるの?」そんな疑問を持ったあなた!ぜひ足をお運びください。公式キャラクター「びーきゅん」が、パネルや映像などでご紹介します。	消費・安全局 植物防疫課、横浜植物防疫所
12月11日 ～ 12月15日	(仮題)国有林野で遊び、学ぼう!	林野庁では、皆さまに広く森林に親しんでいただくため、国有林の中でも優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察、野外スポーツなどに適した森林を「レクリエーションの森」として選定し、多くの方にご利用いただいています。今回の展示では、「レクリエーションの森」に設けられた全国各地のスキー場を主体に、様々な森林レクリエーションの楽しみ方などを紹介します。	林野庁 国有林野部 経営企画課 国有林野総合利用推進室
12月18日 ～ 12月22日	プリザーブドフラワー・ソラフラワーの魅力	「プリザーブドフラワー」の生花同様の美しさとソフトな風合い、日本古来より稲作で雑草としてはびこっているクサネムを原料とする「ソラフラワー」のナチュラル感、そして日本が誇る文化である書や炭をあわせてコラボレーション。今回の展示では、「プリザーブドフラワー」と「ソラフラワー」の素晴らしさと可能性をご紹介します。当日は、プリザーブドフラワーやソラフラワーを用いたクリスマスの小物のワークショップを行います。	農産局 園芸作物課 花き産業・施設園芸振興室
12月25日 ～ 12月28日	休 館		

※この展示スケジュールは、予告なく追加・変更されることがあります。

- (1) 入場無料です。
 - (2) 展示は、期間中の月曜日から金曜日まで行っています。ただし、祝祭日、年末年始は休館です。
 - (3) 開室時間は、10時から17時までです。ただし、展示初日は12時から17時、展示最終日は10時から13時です。
- 詳しくは、消費者の部屋にお問い合わせください。TEL: 03-3591-6529

農林水産省本省「消費者の部屋」のご案内

「消費者の部屋」は、農林水産省が消費者の皆さまとコミュニケーションを深めるために、農林水産行政や食生活などについての情報提供を行っています。これからもよりよい消費者行政を目指して参りますので、どうぞお気軽にご利用ください。

【連絡先】

住所：〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
 電話：03-3591-6529 (一般相談)
 03-5512-1115 (子ども相談)
 ホームページ：http://www.maff.go.jp/j/heyab/
 開室時間：月～金曜日の10時～17時(祝日・年末年始を除く。)
 (ただし、展示の初日は12時から、最終日は13時まで)

